

船舶インシデント調査報告書

平成24年10月4日
 運輸安全委員会（海事専門部会）議決
 委員 横山 鐵 男（部会長）
 委員 庄 司 邦 昭
 委員 根 本 美 奈

インシデント種類	運航不能（機関損傷）
発生日時	平成24年2月28日 11時00分ごろ
発生場所	千葉県銚子市犬吠埼南東方沖 犬吠埼灯台から真方位139° 9.9海里付近 （概位 北緯35° 35′ 東経141° 00′）
インシデント調査の経過	平成24年2月29日、本インシデントの調査を担当する主管調査官（横浜事務所）ほか1人の地方事故調査官を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等 L×B×D、船質 機関、出力、進水等	漁船 ^{すえひろ} 末廣丸、19トン T02-5029（漁船登録番号）、有限会社末廣水産 16.58m (Lr) × 4.28m × 2.09m、FRP ディーゼル機関、603.10kW、平成10年6月10日
乗組員等に関する情報	船長 男性 39歳 四級海技士（航海） 免許年月日 平成5年6月22日 免状交付年月日 平成20年5月21日 免状有効期間満了日 平成25年6月21日 機関長 男性 55歳 四級海技士（機関） 免許年月日 昭和53年11月24日 免状交付年月日 平成21年5月18日 免状有効期間満了日 平成26年10月2日
死傷者等	なし
損傷	なし
インシデントの経過	本船は、船長及び機関長ほか6人が乗り組み、銚子市銚子港に向けて犬吠埼南東方沖を北西進中、主機の運転音が変化した。 機関長は、燃料こし器が閉塞したと判断して操舵室で主機の回転数を下げてクラッチを中立とし、機関室で主機を停止したのち、燃料の三次こし器のカートリッジを取り替え、平成24年2月28日11時00分ごろ、主機のスタータースイッチをONとした際、セルモーターが回転せず、主機が始動しなかった。 本船は、機関長が、セルモーターの不良と判断して手持ちの予備品

	<p>と取り替えたものの、状況が変わらなかったため、海上保安庁に救助を要請した。</p> <p>本船は、来援した巡視船によって銚子港にえい航された。</p>
気象・海象	<p>気象：天気 曇り、風向 北北東、風力 2、視界 良好</p> <p>海象：波高 約 1.5 m</p>
その他の事項	<p>主機のセルモーターは、スタータースイッチをONにするとオーバーランニングクラッチが入り、ピニオンギアが出て主機のフライホイールリングギアに嵌合し、主機を回転させるようになっていた。</p> <p>本船は、えい航されて銚子港に帰着後、修理会社により点検された際、セルモーターが回転して主機が始動したが、その後もセルモーターが回転しないことがあった。</p> <p>燃料油系統は、燃料油が、燃料常備タンクから一次こし器を通り、主機に至る系統と発電補機に至る系統に分かれ、主機の燃料油は、一次こし器、油水分離機、二次こし器を順次通り、主機付きの三次こし器を経て主機に供給されるようになっていた。</p> <p>機関長は、燃料油こし器のカートリッジの取替え及び掃除をほぼ1か月に1回行っており、本インシデント前の取替え及び掃除は、約1か月前に行っていた。</p>
分析 乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	<p>なし</p> <p>あり</p> <p>なし</p> <p>本船は、犬吠埼南東方沖を北西進中、主機の燃料こし器が閉塞気味となったので、カートリッジの取替えを行ってスタータースイッチをONにした際、セルモーターが回転しなかったことから、主機の運転ができなくなり、運航不能となったものと考えられる。</p> <p>本船は、主機の燃料こし器の使用時間が約1か月になり、掃除の時期に達していたものと考えられる。</p> <p>本船は、予備のセルモーターと取り替えたもののセルモーターが回転せず、一方、修理会社により点検された際は回転していることから、電気配線が接触不良を起こした可能性があると考えられるが、その状況を明らかにすることはできなかった。</p>
原因	<p>本インシデントは、本船が、犬吠埼南東方沖を北西進中、主機の燃料こし器が閉塞気味となったので、カートリッジの取替えを行ってスタータースイッチをONにした際、セルモーターが回転しなかったため、主機の運転ができなくなったことにより発生したものと考えられる。</p>
参考	<p>船舶所有者は、今後の同種事故等の再発防止のため、次の応急対策を採った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バッテリーのプラス側とセルモーターの押しピニオンギアの端

	子に緊急スイッチを設ける配線を行った。
--	---------------------